

意見番号	個別意見の概要	意見の要旨	対応(見直し(案)への修正を行うもの…★)	関連する部門	意見内容
S-1	<p>自治・町内会によっては、敷地分割を禁じているところもあり、一宅地の価格が上がり、それがハードルとなって若い世代が購入できないため、住民の入れ替わりが進まない、空き家が増えるなどの問題が生じています。このような問題を解消していかなくてはなりません。また、建物用途の純化を進めるところ、変化に対応するところをある程度決めるべきなのではないでしょうか。</p>	<p>敷地分割を制限すると、一宅地の価格が高くなり、若い世代が購入できない。</p> <p>このため、住民の入れ替わりが進まない、空き家が増えるなどの問題が生じているので、解消していくべき。</p> <p>また、用途地域の純化を進めるところ、変化に対応するところを決めるべきなのではないか。</p>	<p>原案では、各地区におけるきめ細やかなまちづくりの推進が必要であるとしており、「第Ⅱ章 都市マスタープランの基本方針」において、地区まちづくりの方針をモデル化した「地区まちづくりモデル」を記載しています。</p> <p>ここでは、住環境の保全を基本とする観点から、地域住民の選択によっては、地域コミュニティを維持するために、敷地の細分化によるミニ開発や共同住宅等を許容することもモデルとして示しています。</p> <p>また、市としては各地区におけるきめ細やかなまちづくり活動をサポートする仕組みづくりが必要と考え、「第Ⅴ章 実現の方途 6. 実現体制の整備」の中で、その仕組みづくりを記載しています。</p>	<p>第Ⅲ章 1.土地利用の方針</p>	<p>1</p>
S-2	<p>ごみ処理施設については、従来から嫌悪施設として受け止められがちでしたが、現在は技術も進んでおり、汚染などの環境の負荷を抑えながらエネルギーを得るための施設ともなるなど、メリットもあります。考え方の変換が必要です。また、周辺の道路環境についても合わせて考えていくべきです。</p>	<p>ごみ処理施設については、技術も進み、エネルギーを得るための施設にもなるなど、メリットもある。考え方の変換が必要。</p> <p>周辺の道路環境についても合わせて考えていくべきである。</p>	<p>ごみ処理施設について、「第Ⅲ章 部門別方針 4. 循環型のまちづくりの方針」の具体的な方針の中で、ごみの発生抑制と循環利用や、ごみ処理体制の確立を記載しています。</p> <p>頂いたご意見については、担当課に情報提供を行います。</p>	<p>第Ⅲ章 4.循環型のまちづくりの方針</p>	<p>1</p>
S-3	<p>平成 25 年の都市計画道路の見直しの際には「保留」とされていた由比ガ浜関谷線について、今回、線形及び構造形式を変更した上で存続となった件について、その経過などについて知りたいと思います。どのような議論を踏まえてこの結論になったのか。また、「保留」の判定のままの記載としていいのではないのでしょうか。線形を変更するとしています。その理由は何でしょうか。</p>	<p>「保留」とされていた由比ガ浜関谷線が存続となった経緯などについて知りたい。</p> <p>「保留」の判定のままの記載でよいのではないか。</p> <p>線形を変更する理由は何か。</p>	<p>由比ガ浜関谷線の一部区間(B 区間)は、平成 25 年 8 月に策定した「鎌倉都市計画 都市計画道路の見直し方針」において、「災害対策上、重要な路線である」ことや、「廃止することにより平行する県道雪ノ下大船線に与える交通渋滞の影響が大きい」ことから、必要路線であるとする一方、「現在の線形のままで、歴史的風土特別保存地区、史跡指定地や鎌倉中央公園拡大区域(台峯)を通過するため、歴史的風土や緑地保全に直接的に重大な影響を及ぼす」ことから、「存続」「変更」「廃止」に分類を行う見直しの方向性を「保留」し、「都市マスタープランや交通マスタープランの見直しなどにおいて、広く市民意見を聴きながら再検証を行うこと」として行いました。</p>	<p>第Ⅲ章 5.交通システム整備の方針</p>	<p>4</p>
S-4	<p>評価・検討協議会では、「市域を南北に通る道路は必要であるが、由比ガ浜関谷線については廃止にした上で、その道路を検討する」という意見だったはずですが。</p>	<p>由比ガ浜関谷線は、廃止とすべきである。</p>	<p>この方針に基づき、今回の「鎌倉市都市マスタープラン」の見直し作業において再検証を行いました。</p> <p>「保留」とした B 区間については、鎌倉市都市マスタープランの見直しに向けて設立した、公募市民等で構成する「鎌倉市都市マスタープラン評価・検討協議会」において、多くの議論がなされた結果、「防災の観点から市域を南北方向に通過する道路が必要である」との提言がありました。</p> <p>また、学識経験者で構成する「鎌倉市都市マスタープラン</p>	<p>第Ⅲ章 5.交通システム整備の方針</p>	<p>4</p>

意見番号	個別意見の概要	意見の要旨	対応(見直し(案)への修正を行うもの…★)	関連する部門	意見内容
			<p>見直しワーキング部会」において、交通量推計調査のデータを基に検討を進めた結果、この路線があることにより周辺の交通渋滞の緩和に寄与するほか、路線の役割として、国道1号と国道134号を連絡し、縦軸となる幹線道路であることから、津波避難や災害後の支援、復旧・復興のためにも必要であるため、「存続」の方向性とするの助言指導がありました。</p> <p>これらを受け検討した結果、本都市計画道路は存続の方針とします。</p> <p>一方で、現在の線形のままでは、歴史的風土・緑地保全・景観に与える影響が考えられることや、施工技術の進歩等を考慮し、今後「鎌倉市交通マスタープラン」などの見直しの際に、道路ネットワークの検討や、最適なルート及び構造形式等を精査し、計画の変更を検討することとします。</p> <p>原案の記載では、存続の方針とするに至った経緯や理由についての記載が不明瞭であるため、より皆様にご理解頂きやすい表現に変更致します。</p> <p>また、掲載の図についても、B区間の位置が分かるように表現を変更致します。★</p>		
S-5	<p>「第三章 部門別方針7. 都市防災の方針」の「仮設居住計画」の項目について、「被災現地に仮設住宅を整備すること」と記載があることについて、確かにそのように考えることもできますが、あまりにも強く出すぎている印象を持ちました。</p> <p>被災した土地に仮設住宅を建てるのが可能なのか、十分に調査しなくてはならないだろうし、他に適した場所もあると思います。</p> <p>津波が発生する前に、今のうちに、十分な事前の検討を行っておくべきだと考えます。</p> <p>現在、公共施設再編計画が策定されています。また、全国的にみても、コンパクトシティの形成について検討されているところです。そのようなことを織り込みながら、鎌倉市の防災について100年の計を立てて、より防災に強い都市とすることを考えていくのはどうでしょうか。</p>	<p>「被災現地に仮設住宅を整備すること」を強く打ち出しすぎている感がある。</p> <p>十分に調査する必要がある、他に適した場所があると思われるため、津波が発生する前に、十分な事前の検討を行っておくべきである。</p>	<p>原案では、平時から仮設住居計画を検討することの必要性について述べており、頂いたご意見と方向性は同じであると認識しています。</p> <p>また、ご意見を考慮し、文章の修正を行います。★</p>	第三章 7.都市防 災の方針	2
S-6	<p>公共トイレなど、公共施設の整備に関しては、資金調達の方法を様々に検討すべきだと思います。例えば、トイレの整備費用の寄付を募り、寄付者の名前を冠するなど、寄付の募り方にはまだ工夫の余地があります。</p> <p>私のアイデアですが、事業の進捗に貢献した人、協力した人は表彰するなど、事業の進め方についても、まだ工夫の余地があると考えています。柔軟な考え方を期待したいと思います。</p>	<p>原案が実現されるための財源確保の手段として、寄付や市民の貢献を募る手法など、様々な方法を検討するべきである。</p>	<p>資金調達の方法については「第V章 実現の方途」に記載しています。</p> <p>新しい資金調達の方法が出てきているため、その活用について検討してまいります。</p> <p>また、頂いたご意見については、担当課に情報提供を行います。</p>	第V章 実現の方 途	1
S-7	<p>今回の説明会の資料として、「鎌倉市都市マスタープラン(原案)」という資料が配られました。よくまとめられており、鎌倉市を知る上で、とても貴重で良い資料だと思っています。ただ、白黒印刷となっており、カラーのページが無く、これで、市民の意見をどこまで正確に聴くことができるのか、</p>	<p>市民に対し、配付資料はカラーページのあるものが欲しい。</p> <p>また、説明会実施について、よ</p>	<p>カラーの資料は、説明会会場、ホームページや各支所等で閲覧することができるようにしました。今後、より分かりやすくするための課題としていきます。</p>	その他	5

意見番号	個別意見の概要	意見の要旨	対応(見直し(案)への修正を行うもの…★)	関連する部門	意見内容
	<p>疑問に感じました。</p> <p>カラーに対応した資料を作成するための予算が無いということであれば、例えば、参加は原則申込制にして、申込者だけはカラー版を配付する、当日参加者は白黒版を配付するなどの工夫をすれば、より深みのある意見が頂けるのではないかと考えます。</p>	<p>り効果的に、広く市民意見を集める方法を工夫すべきと考える。</p>			
S-8	<p>実現の方途の説明にあったように、「市民の参加」ということはとても大事なことだと考えています。市民の意見を聴くにあたり、原案の周知をしていますが、この都市マスタープランは内容が難しく、市民が正確に内容を理解することが困難なものとなっています。</p> <p>周知の仕方も、支所やインターネットで掲載しているとはいえ、ページ数も多く閲覧することが煩雑です。</p> <p>概要版のようなものを用意して、関心のある人に配ったり、インターネットに掲示したりするなど、市民目線での工夫をしていただくことが大事です。</p> <p>高齢者に対応して、文字を大きくすることなども必要です。私のアイデアですが、自治会を通して周知を図る、住民から意見を出していただけるようお願いするというのを、次回以降の見直しの際には検討して欲しいと思います。</p>	<p>パブリックコメント実施について、より効果的に、広く市民意見を集める方法を工夫すべきと考える。</p>	<p>パブリックコメントでは、より理解を深めていただいた上で、ご意見を出していただきたいと考えているため、全文を公開しています。</p> <p>また、効果的に広く市民意見を集める方法を工夫すべきとご意見については今後の参考とします。</p>	その他	5
S-9	<p>都市マスタープランは、法定の計画であるということですが、内容が細かく難しいです。重複して記載されている項目もあります。市民には分かりにくいものとなっているのではないのでしょうか。分かりやすいものとなるように工夫して欲しいと思います。</p>	<p>内容の重複があり、ページ数が多いことから、市民に分かりやすい表現にして欲しい。</p>	<p>都市マスタープランの内容について、市民の皆様の理解を深めていただけるように、丁寧に周知を図っていきたく考えています。重複する部分については、基本方針を部門別、地域別に反映させるなど、都市マスタープランの構成が階層的になっているため、関係する項目が複数の項目にわたって記載されています。</p> <p>また、関係する部分を抜き出しても、関連が分かるようになっています。</p>	その他	3
S-10	<p>JR 工場跡の引き込み線周辺の道路状況が良くないため、深沢地域の JR の引き込み線の活用について、検討を進めるべきだと考えます。</p>	<p>JR 工場跡の引き込み線周辺の道路状況が良くないため、深沢地域の JR の引き込み線の活用について、検討を進めるべきである。</p>	<p>引き込み線の活用について検討を進めるべきという意見があったことを、担当課にお伝え致します。</p>	その他	1